学校番号	３０１３

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)日本史概論	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歴史的現代」という考え方があります。「今」は歴史のうえに成り立っており、歴史を知れば、「今」の見方は変わるという考え方です。現代の社会について、より深く考察するために、歴史を学びます。現代史を中心に学びます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
「歴史的現代」という考え方・見方を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
「グローバル社会」で主体的に生きる。
【学びに向かう力、人間性等】
「平和」で「民主的」な国家・社会の形成者になる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・事象の意味や意義､関係性などを理解している。また、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解している。 ・資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。	・事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。	「歴史」を学ぶ意義や目的、歴史的な考察の方法やその特質について、主体的に理解を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	近代国家の形成	立憲国家への道	a:大日本帝国憲法の制定、条約改正、日清・日露戦争などを基に、立憲体制への移行、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	パフォーマンス課題 ワークシート
		議会政治の展開と日清・日露戦争	・産業革命の展開、交通の整備と産業構造の変容、交通の整備と産業構造の変容、学問の発展や教育制度の拡充、社会問題の発生などを基に、産業の発展の経緯と近代の文化の特色を理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	パフォーマンス課題 ワークシート
		産業革命と社会の変化	b:アジアや欧米諸国との関係、地域社会の変化、戦争が及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、近代の政治の展開と国際的地位の確立について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 ・欧米の思想・文化の影響、産業の発達の背景と影響、地域社会における労働や生活の変化、教育の普及とその影響などに着目し、日本の工業化の進展、近代の文化の形成について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c: 近代国家形成の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	パフォーマンス課題 ワークシート
		近代文化の形成と展開		定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	パフォーマンス課題 ワークシート

2 前半	両大戦間の日本	第一次世界大戦 政党政治の展開 市民文化の展	a: 第一次世界大戦、社会運動の動向、政党政治などを基に、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。 ・学問の発展や教育制度の拡充、社会問題の発生などを基に、近代の文化の特色、大衆社会の形成を理解させる。 ・恐慌と国際関係などを基に、第二次世界大戦に至る過程を理解している。 b: アジアや欧米諸国との関係、地域社会の変化、戦争が及ぼした影響などに着目して、近代の政治の展開と国際的地位の確立について、第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済、国民の政治参加の拡大について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 ・地域社会における労働や生活の変化、教育の普及とその影響などに着目して、主題を設定し、日本の工業化の進展、近代の文化の形成について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c:第一次世界大戦とその後の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとととともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	定期考査 小テスト 定期考査 小テスト 定期考査 小テスト	定期考査 ワーク シート 定期考査 ワーク シート 定期考査 ワーク シート	パフォーマンス課題 ワーク シート パフォーマンス課題 ワーク シート パフォーマンス課題 ワーク シート

2後半	十五年戦争と日本	満州事変 日中戦争 アジア・太平洋戦争	a：軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に、第二次世界大戦に至る過程、大戦中の政治・社会、国民生活の変容を理解している。 b：国際社会やアジア近隣諸国との関係、政治・経済体制の変化、戦争の推移と国民生活への影響などに着目して、主題を設定し、第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c：十五年戦争の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	定期考査 小テスト 定期考査 小テスト 定期考査 小テスト	定期考査 ワーク シート 定期考査 ワーク シート 定期考査 ワーク シート	パフォーマンス課題 ワーク シート パフォーマンス課題 ワーク シート パフォーマンス課題 ワーク シート

3	戦後日本の形成	占領と民主改革 独立と日米安保体制の形成 高度経済成長下の日本	a: 占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、平和条約と独立の回復、戦後の経済復興、アジア諸国との関係、高度経済成長、社会・経済・情報の国際化などを基に、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係、現代の政治や社会の枠組み、国民生活の変容を理解している。 b: 第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違、冷戦の影響、国民生活や地域社会の変化などに着目して、主題を設定し、戦前と戦後の国家・社会の変容、戦後政治の展開、日本経済の発展、第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c: 戦後日本の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、日本の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	定期考査 小テスト 定期考査 小テスト 定期考査 小テスト	定期考査 ワーク シート 定期考査 ワーク シート 定期考査 ワーク シート	パフォーマンス課題 ワーク シート パフォーマンス課題 ワーク シート パフォーマンス課題 ワーク シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度